

# 6. 千葉県営水道事業中期経営計画

千葉県営水道は、お客様の豊かな暮らしと活力を支え、安定した経営基盤のもとで成熟型社会にふさわしい持続可能なライフラインとしての使命を果たすため、平成 28 年度から向こう 5 年間の中期経営計画を定めました。

この計画では、着実に事業を推進していくために、県営水道の目指す方向性と課題を踏まえた 3 つの「基本目標」を掲げ、7 つの主要施策とそれらを支える「運営基盤の強化」を体系化しています。

## (1) 経営基本構想

### 県営水道の今日の姿

- 給水人口（約300万人）で東京都、横浜市に次ぐ全国第3位の大規模事業体
- 昭和55年に全国に先駆けてオゾン－活性炭による高度浄水処理システムを導入

### 県営水道を取り巻く環境等の変化と主要な経営課題

#### 1 社会情勢・環境の変化

来たるべき人口減少社会と、給水収益の伸び悩み、東日本大震災の教訓（危機管理対策の充実）、水質事故・濁水、県内水道の統合・広域化

#### 2 主要経営課題

- (1) 水道水の安定的な供給と非常時に備えた危機管理対策
- (2) 安全でおいしい水づくりの推進
- (3) お客様サービスの向上と社会への貢献
- (4) 運営基盤の強化

### 県営水道のこれからの経営

- 「基本理念」－ 目指す方向性

「いつでも、安全でおいしい水を安定して供給し、  
お客様が安心し、信頼を寄せる水道」

- 「基本目標」－ 目指す姿

#### 1 「強靱」な水道の構築

将来発生が懸念される地震等に備え、東日本大震災等の教訓を踏まえた計画的な更新・耐震化と危機管理体制の強化を進めます。

#### 2 「安全」な水の供給

水源水質に対応した的確な浄水処理により、安全でおいしい水をお届けします。

#### 3 お客様からの「信頼」の確保

お客様の理解のもと地球環境にも配慮した事業を運営していきます。

- 運営基盤の強化（人材・業務能率・経営）

3 つの基本目標の達成を支えています。

# (計画期間：平成28年度～32年度)

## (2)実施計画（5か年の基本目標と主要施策）

### 基本目標1 「強靱」な水道の構築

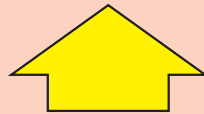
- (1)安定給水の確保（浄水場や水道管の更新・整備など）
- (2)耐震化の推進（浄水場や水道管の耐震化など）
- (3)危機管理体制の充実（緊急時に備えた体制の充実、危機管理対策の強化など）

### 基本目標2 「安全」な水の供給

- (4)安全な水づくり（高度浄水処理の拡充、水質管理レベルの維持・向上など）
- (5)おいしい水の供給（おいしい水づくりの技術的な取組、キャンペーンなど）

### 基本目標3 お客様からの「信頼」の確保

- (6)お客様サービスの推進（広報・広聴の充実、上下水道料金徴収一元化の実施など）
- (7)大規模事業体の責務と社会貢献（環境対策の推進、県内水道の統合・広域化に向けた検討、国際貢献及び他事業体への支援など）



### 運営基盤の強化

- 人材の確保、育成
- 業務の効率化
- 健全経営の確保

## (3)計画の推進に当たって

### ・多様な主体との連携・協働

水道事業の持続・発展に向けた取組や検討を進めるため、お客様との協働や関係機関との連携を行っていきます。

### ・財政収支見通し

計画事業費として、5か年の合計で2,627億円を予定しています。

### ・計画の進行管理

年度ごとに取組の実施状況を評価し、翌年度以降の事業運営に反映させます。